

木下是雄先生一周忌記念講演会

「物理・山・ことば」を考える

学習院大学元学長・木下是雄先生が2014年5月12日に静かに息を引き取られました。享年96歳でした。先生の一周忌を迎え、先生の随筆集『物理・山・ことば』（新樹社、1987年）のタイトルを表題にして、先生のこれらに対する取り組みをふりかえりながら、先生を偲ぶとともに先生のお考えを再認識する機会したいと思います。

■日時 2015年5月9日（土）午後2時～4時

■場所 学習院大学 西5号館B1教室

■講演者とテーマ

木下是雄先生のご紹介

学習院大学理学部教授 荒川 一郎

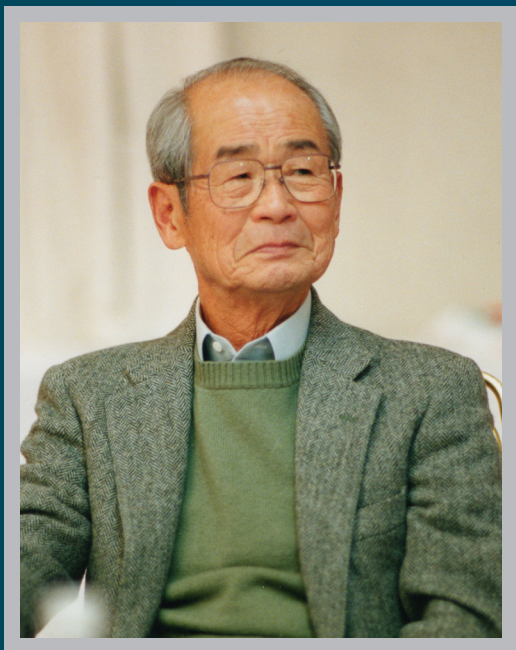
ロゲルギストと明日の科学

学習院大学理学部教授 田崎 晴明

ペルケオを囲む人々とスキーの話 東京大学名誉教授 中村 純二

『理科系の作文技術』の誕生 元中公新書編集長 佐々木久夫

確かな文章表現力の育成 国立国語研究所元所長 甲斐 睦朗



主催 学習院大学理学部

連絡先

木下是雄先生記念会実行委員会

学習院大学理学部・荒川研究室

電話 03・3986・0221（内線6419）